AGAVE

本資料は、「クラウドサービスレベルのチェックリスト」（経済産業省）に基づき、サークレイス株式会社の提供するAGAVEのセキュリティについてまとめたものです。

No.	種別	サービスレベル項目	規定内容	測定単位	設定（記入欄）
アプリケーション運用					
1	可用性	サービス時間	サービスを提供する時間帯（設備やネットワーク等の点検／保守のための計画停止時間の記述を含む）	時間帯	24時間365日（計画停止／定期保守を除く）です。
2		計画停止予定通知	定期的な保守停止に関する事前連絡確認（事前通知のタイミング／方法の記述を含む）	有無	有。5営業日前までにサービス内で通知します。
3		サービス提供終了時の事前通知	サービス提供を終了する場合の事前連絡確認（事前通知のタイミング／方法の記述を含む）	有無	有。1か月前までにサービス内で通知します。
4		突然のサービス提供停止に対する対処	プログラムや、システム環境の各種設定データの預託等の措置の有無	有無	無。現時点では未定ですが、何らかの対応を検討しています。
5		サービス稼働率	サービスを利用できる確率 （計画サービス時間－停止時間）÷計画サービス時間	稼働率（%）	2025年後半（7月～12月）の実績値は99.99%でした。
6		ディザスタリカバリ	災害発生時のシステム復旧 サポート体制	有無	有。複数データセンターでのサーバ冗長化、データバックアップを行っており、迅速な復旧が可能です。
7		重大障害時の代替手段	早期復旧が不可能な場合の代替措置	有無	無。システムが利用できない場合の代替手段はありません。
8		代替措置で提供するデータ形式	代替措置で提供されるデータ形式の定義を記述	有無（ファイル形式）	無。利用者があらかじめ一部データをCSV形式でダウンロードすることは可能です。
9		アップグレード方針	バージョンアップ／変更管理／パッチ管理の方針	有無	随時実施しています。利用者への影響が大きい変更については、事前にサービス内で通知します。
10	信頼性	平均復旧時間(MTTR)	障害発生から修理完了までの平均時間（修理時間の和÷故障回数）	時間	公開していません。
11		目標復旧時間(RTO)	障害発生後のサービス提供の再開に関して設定された目標時間	時間	公開していません。
12		障害発生件数	1年間に発生した障害件数／1年間に発生した対応に長時間（1日以上）要した障害件数	回	公開していません。
13		システム監視基準	システム監視基準（監視内容／監視・通知基準）の設定に基づく監視	有無	有。死活監視・パフォーマンス監視・エラー監視を行っています。
14		障害通知プロセス	障害発生時の連絡プロセス（通知先／方法／経路）	有無	有。お客様への通知は必要に応じてWebサイトで行います。
15		障害通知時間	異常検出後に指定された連絡先に通知するまでの時間	時間	定めはありません。障害の内容に応じて迅速にお客様へ通知します。
16		障害監視間隔	障害インシデントを収集／集計する時間間隔	時間（分）	1分間隔で監視しています。
17		サービス提供状況の報告方法／間隔	サービス提供状況を報告する方法／時間間隔	時間	有。https://status.agaveapp.com で公開しています。
18		ログの取得	利用者に提供可能なログの種類（アクセスログ、操作ログ、エラーログ等）	有無	有。利用者の要望に応じて調査結果を提供することは可能です。
19	性能	応答時間	処理の応答時間	時間（秒）	公開していません。
20		遅延	処理の応答時間の遅延継続時間	時間（分）	公開していません。
21		バッチ処理時間	バッチ処理（一括処理）の応答時間	時間（分）	公開していません。
22	拡張性	カスタマイズ性	カスタマイズ（変更）が可能な事項／範囲／仕様等の条件とカスタマイズに必要な情報	有無	無。機能・デザインの個別カスタマイズはできません。
23		外部接続性	既存システムや他のクラウド・コンピューティング・サービス等の外部のシステムとの接続仕様（API、開発言語等）	有無	無
24		同時接続利用者数	オンラインの利用者が同時に接続してサービスを利用可能なユーザ数	有無（制約条件）	無。制限はありません。
25		提供リソースの上限	ディスク容量の上限／ページビューの上限	処理能力	無。制限はありません。
サポート					
26	サポート	サービス提供時間帯（障害対応）	障害対応時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	メールにて24時間受け付けます。一次回答は2営業日以内に行います。 利用規約も合わせて参照ください。
27		サービス提供時間帯（一般問合せ）	一般問合せ時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	メールにて24時間受け付けます。一次回答は2営業日以内に行います。 利用規約も合わせて参照ください。

データ管理					
28	データ管理	バックアップの方法	バックアップ内容（回数、復旧方法など）、データ保管場所／形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法	有無／内容	有。日次でフルバックアップを取得し、複数データセンターに保管します。
29		バックアップデータを取得するタイミング(RPO)	バックアップデータをとり、データを保証する時点	時間	当日午前2時頃までに取得します。
30		バックアップデータの保存期間	データをバックアップした媒体を保管する期限	時間	7件の日次バックアップ、8件の週次バックアップ、12件の月次バックアップを保持します。
31		データ消去の要件	サービス解約後の、データ消去の実施有無／タイミング、保管媒体の破棄の実施有無／タイミング、およびデータ移行など、利用者に所有権のあるデータの消去方法	有無	有。サービス解約時にデータを削除します。必要に応じて、サービス解約前に利用者にて一部データをCSV形式でダウンロード可能です。
32		バックアップ世代数	保証する世代数	世代数	7件の日次バックアップ、8件の週次バックアップ、12件の月次バックアップを保持します。
33		データ保護のための暗号化要件	データを保護するにあたり、暗号化要件の有無	有無	有
34		マルチテナントストレージにおけるキー管理要件	マルチテナントストレージのキー管理要件の有無、内容	有無／内容	無。ストレージに対してお客様が直接アクセスすることはありません。
35		データ漏えい・破壊時の補償／保険	データ漏えい・破壊時の補償／保険の有無	有無	有。損害賠償保険に加入しています。
36		解約時のデータポータビリティ	解約時、元データが完全な形で迅速に返却される、もしくは責任を持ってデータを消去する体制を整えており、外部への漏えいの懸念のない状態が構築できていること	有無／内容	有。サービス解約時にデータを削除します。
37		預託データの整合性検証作業	データの整合性を検証する手法が実装され、検証報告の確認作業が行われていること	有無	有。通信経路はTLSにて暗号化され、盗聴・改竄を防いでいます。
38		入力データ形式の制限機能	入力データ形式の制限機能の有無	有無	有。入力項目の要件に合わせて形式を検証しています。
セキュリティ					
39	セキュリティ	公的認証取得の要件	JIPDECやJQA等で認定している情報処理管理に関する公的認証（ISMS、プライバシーマーク等）が取得されていること	有無	有。ISMS認証を取得しています。(認証登録番号 IS 727558 / ISO 27001)
40		アプリケーションに関する第三者評価	不正な侵入、操作、データ取得等への対策について、第三者の客観的な評価を得ていること	有無／実施状況	有。第三者による脆弱性診断を定期的に実施しています。
41		情報取扱い環境	提供者側でのデータ取扱環境が適切に確保されていること	有無	有。データへのアクセスは業務上必要なスタッフのみに制限しています。
42		通信の暗号化レベル	システムとやりとりされる通信の暗号化強度	有無	有。TLS v1.2+を強制しています。
43		会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の確認	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の監査時に、担当者へ以下の資料を提供する旨「最新のSAS70Type2監査報告書」「最新の18号監査報告書」	有無	無
44		マルチテナント下でのセキュリティ対策	異なる利用企業間の情報隔離、障害等の影響の局所化	有無	有。テナントごとに論理的にデータが分離されており、適切にアクセス制御されています。
45		情報取扱者の制限	利用者のデータにアクセスできる利用者が限定されていること 利用者組織にて規定しているアクセス制限と同様な制約が実現できていること	有無／設定状況	有。データへのアクセスは業務上必要なスタッフのみに制限しています。
46		セキュリティインシデント発生時のトレーサビリティ	IDの付与単位、IDをログ検索に利用できるか、ログの保存期間は適切な期間が確保されており、利用者の必要に応じて、受容可能に期間内に提供されるか	設定状況	IDは個人単位で付与しており、アクセスログは無期限で保管しています。
47		ウイルススキャン	ウイルススキャンの頻度	頻度	開発に利用するマシンはリアルタイムスキャンを有効化しています。
48		二次記憶媒体の安全性対策	バックアップメディア等では、常に暗号化した状態で保管していること、廃棄の際にはデータの完全な抹消を実施し、また検証していること、USBポートを無効化しデータの吸い出しの制限等の対策を講じていること	有無	有。二次記憶媒体は利用していません。
49		データの外部保存方針	データ保存地の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握しているか	把握状況	把握しています。 AGAVE内のデータの保存先は日本です。

最終更新日：2026年1月27日　Version：3.3